

FASiD 奨学金プログラム 研究報告会 ご案内

ベトナムの技能形成戦略の課題と方向性 — スキル需要の停滞と「政策借り入れ」の問題 —

1990年初頭のドイモイ政策以降、ベトナムは増加する外国直接投資の恩恵を受けつつ経済発展と工業化を進めてきた一方、経済成長と工業化を持続できるかが課題とされる。その要因の一つとして、しばしばスキルミスマッチ—十分な技術・技能を持つ人材の不足—が取り上げられている。しかし、多くの先行研究は、経済発展と工業化により高度なスキルを持つ人材需要が増加すると仮定し、スキル供給の問題に過度に注目しており、需要側の本質と制約を十分に考察していない。また、現在のベトナムの工業化戦略は、需要側に問題を重視する先進国の技能戦略を借り入れる傾向があり、同国の社会・経済的・制度的特徴で機能するか疑問がある。今回の報告では、ベトナムの機械工業セクターにおける技能形成の現状と課題を需給両面から分析しつつベトナムを高スキル国に導き得る要素を探り、「翻訳的適応」の概念から同国の経済・社会・制度的特徴に基づく技能形成戦略を論じる。

報告者: 森 純一 国際協力機構(JICA)研究所 研究員
FASiD 奨学金プログラム (2期生) 英国カーディフ大学博士号取得(社会科学)

日 時: 2019年11月25日(月)12:00~13:30

(報告 60分、質疑応答・プログラム説明 30分) (開場 11:45)

会 場: FASiD セミナー・ルーム 地図 <https://www.fasid.or.jp/access/>

対 象: 発表テーマや本プログラムにご関心をお持ちの方はどなたでも出席頂けます。

参加費: 無 料 (要事前申込) **言語:** 日本語

【略 歴】(もり・じゅんいち)電機メーカー勤務の後、米国タフツ大学フレッチャー大学院にて M.A (貿易政策・開発経済)取得。2006年政策研究大学院大学開発フォーラム研究員。2006~2010年、国連工業開発機関(UNIDO)ベトナム事務所工業開発官。その後、国際協力機構(JICA)「ハノイ工業技能者育成支援プロジェクト」産学連携専門家、ドンナイ省ものづくり人材育成プログラム専門家などを歴任。2019年に英国カーディフ大学にて博士号取得(社会科学)。博士論文の題名は「Dynamic Skills Formation in Vietnam: Beyond a ‘Skill Mismatch’ Paradigm」。2019年4月よりJICA研究所研究員。

【著書・執筆】「ベトナム: FDI 誘導型成長を支える工業人材育成を目指して」(岡田亜弥他編著『産業スキルディベロプメント: グローバル化と途上国の人材育成』(日本評論社,2008年,P.75-P.87)。「ベトナムにおける工業人材育成の現状-日系中小企業と教育訓練機関の連携の可能性」(『町工場からアジアのグローバル企業へ: 中小企業の海外進出戦略と支援策』(大野泉編著,中央経済社,2015年,第6章, P.169-P.199)等。

【申込み】 お名前・ふりがな、ご所属、電話(昼間連絡できる先)を email にて(gakui@fasid.or.jp)へお送り下さい。昼食持参の方は会場で召し上がれます。

【FASiD 奨学金プログラム】 国際開発機構(FASiD)では、開発援助分野における高度なレベルの人材育成の促進に資することを目的として国内外の国際開発関連分野の大学院での学びに必要な経費を支援しており(日本人材対象)、ただいま、2020年度支給を開始する奨学生を募集しています。

このたびは、英国において博士の学位を取得された FASiD スカラーOBによる発表です。博士論文執筆プロセスの研究活動やその後の活躍もご紹介します。みなさまのご来場を歓迎します。

【お問合せ・申込みは e-mail をご利用下さい】

一般財団法人 国際開発機構 FASiD 奨学金プログラム事務局 (担当: 服部)

事務局・セミナー会場住所: 東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階

email: gakui@fasid.or.jp / TEL: 03-6809-1996 / FAX: 03-6809-1387

<https://www.fasid.or.jp/scholarship/>

Foundation for Advanced Studies on International Development